



**川崎幸病院**

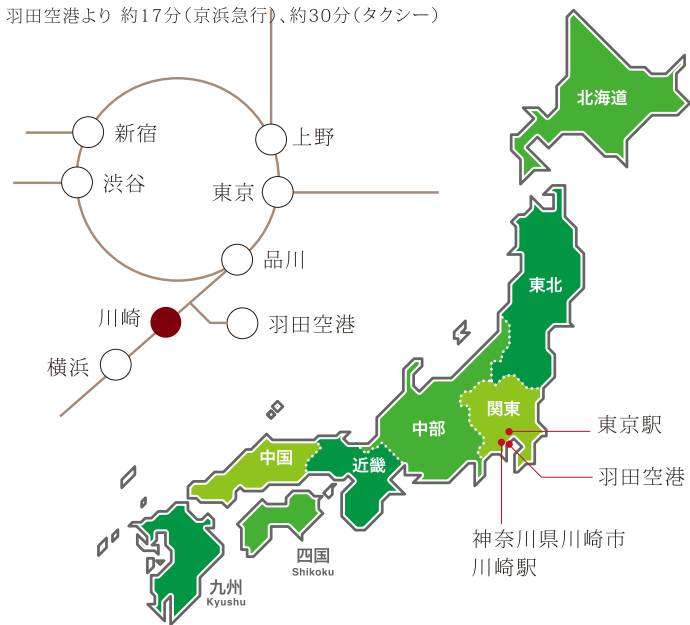
JR川崎駅西口より徒歩10分

東京駅より 約18分(JR東海道本線)、約22分(JR京浜東北線)

品川駅より 約10分(JR東海道本線)

横浜駅より 約7分(JR東海道本線)

羽田空港より 約17分(京浜急行)、約30分(タクシー)



〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町31番地27  
☎0120-88-5106 e-mail:k-sato@sawaihp.org

川崎幸病院 検索



KAWASAKI SAIWAI HOSPITAL





わくわく、ドキドキ。わたしたちの新しいワークスペース



2012年6月1日

川崎幸病院は  
川崎駅徒歩10分の立地に  
新築移転しました。

新病院は地上11階建て、ホールディングベッドを備え、北米型ERシステムにより救急医療がさらに強化されました。ベッド数も増加し、最新の設備を備えた急性期病院として、また、地域医療の要として今まで以上にその役割を担っていきます。さらに、川崎幸病院は地域密着型の急性期病院としての役割を担うとともに、専門領域の医療・看護の提供に努めなければなりません。そのためにも、私たちは学ぶ環境を充実させ専門領域を深めて看護の専門性を追求していきます。新しい病院で、新しい未来に向けて、私たちと一緒に一歩を踏み出しませんか。

**新病院 / 病院概要**

開設	1973年 6月
院長	石井映暁
看護部長	佐藤久美子
職員数	735名(看護師390名)
病棟数	326床
敷地	敷地面積3,682.33㎡
建物	鉄筋コンクリート造11階建・塔屋1階
設備・機器	ER(ホールディングベッド14床) 重症病床49床(ICU/ACU/SCU/CCU/HCU) 手術室7室(ハイブリッド手術室含む) 血管撮影3室、放射線治療室 化学療法室、内視鏡4室 外来透析35床、入院透析15床







信頼  
CONFIDENCE



安心  
RELIEF



最先端  
LEADING EDGE

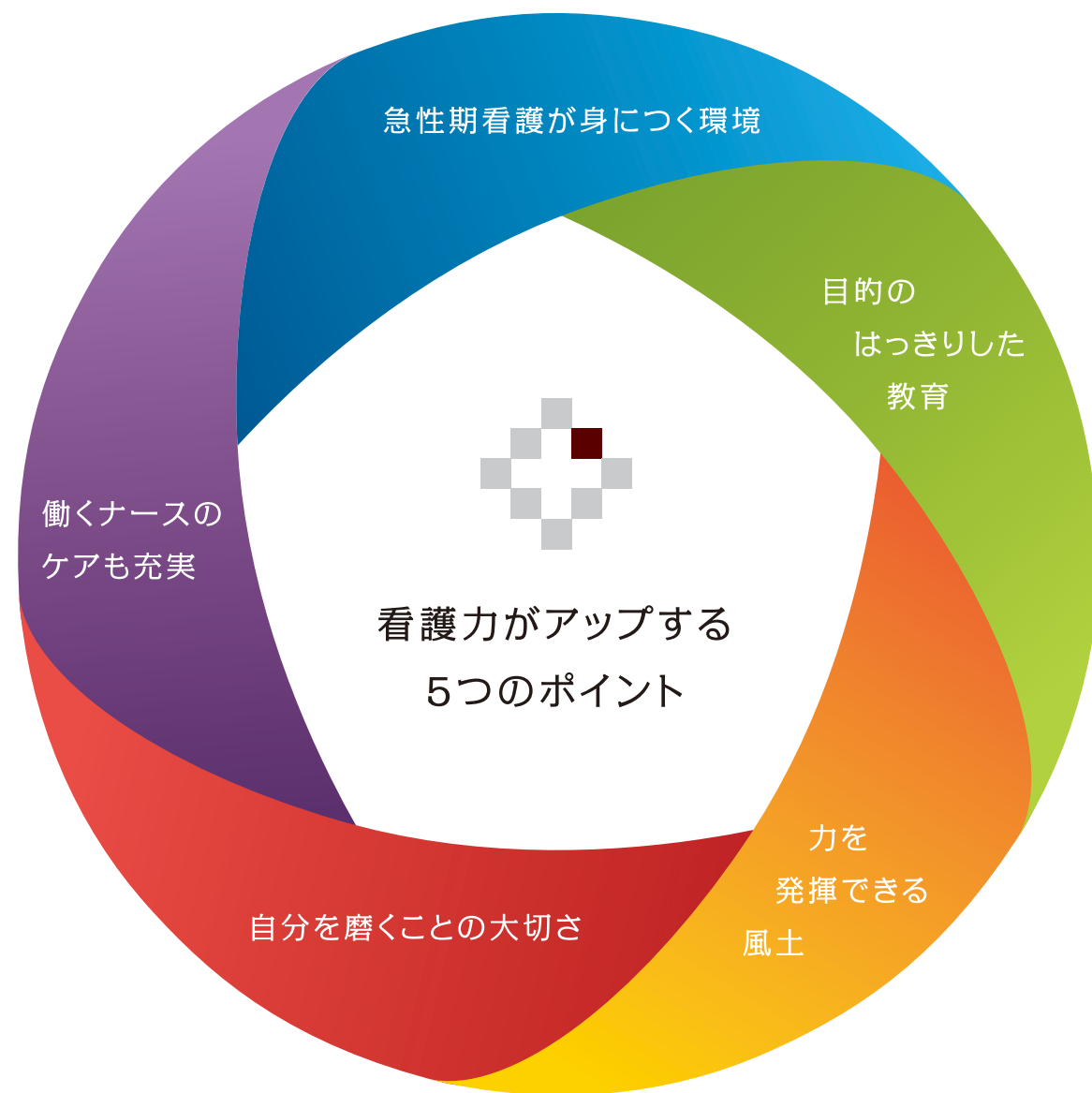


探求  
INVESTIGATION



# 新しい病院で、わたしたちと一緒に。

キレイな川崎幸病院は、より深い看護の専門性と、さらに充実した学びの環境であなたの看護力を磨きます。



## 発展していく急性期病院として

病院が新しくなり、近隣の患者さんからの期待度がさらに高まっています。もともとの地域の救急医療を担うというコンセプトにそった機能や設備、人材育成が強化されたことに加えて、整形外科、ガンの放射線治療など新機能がスタートし、治療の選択肢もより広がりました。それに伴い、スタッフの能力もステップアップしていかなければなりません。

特に救急医療においては、ハイレベルな看護知識や技術を定着させ、さらにキャリアアップできる環境として、院内でBLSプロバイダーの認定を受けられる制度や認定看護師として活躍できる体制を整えています。

看護師としてのやりがいを感じられる環境、また、働きやすい環境であることは、子育てをしながら働く看護師が多く、長く勤務している看護師も多いことから分かってもらえると思います。さらに、実習指導者のていねいでやさしい指導が看護学生や学校の先生から評価されているのも自慢の一つ。そんな中で働く当院のスタッフたちは向上心が高く、伸び伸びと仕事をしていますよ。

これから発展していく急性期病院として全国に繰り出していく病院です。ここでは、急性期の知識、技術をきちんと学ぶことができます。私達と一緒にその歴史を刻んでいきましょう。



川崎幸病院  
看護部長  
佐藤久美子



## 急性期に強いナースへ

地域の救急医療の拠点として、年間延べ7,000台を越える救急車による搬送を受け入れている川崎幸病院。平成10年に一般外来部門を川崎幸クリニックとして分離独立させ、病院外来は救急外来のみとなりました。平成14年には、心臓病センターと脳血管センター、翌年には大動脈センター、平成19年には消化器病センターを開設し、地域の急性期医療を担っています。また、院内には地域医療連携室を設置し、開業医の先生方や地域の病院からの重症患者さんを受け入れるなど、地域の医療機関との連携にも努めています。今後も地域のニーズに対応する病院として前進していきます。



### ER

#### EMERGENCY ROOM

北米の救急システムを取り入れたERでは、診療科を問わずすべての救急患者さんを受け入れる体制として、救急処置室、高速CT撮影装置、ホールディングベッドなどの設備を整えています。また、救急救命士が所属しさまざまなコーディネーター業務を請け負っているのも特徴の一つ。さらにクラークも所属するなど、機能分化がなされそれぞれのスタッフが本来の業務に専念できる体制を整えています。



### OR

#### OPERATING ROOM

救急病院である当院では、昼夜を問わず重症患者さんが搬送され、緊急手術も数多く実施しています。更に充実した対応を行うため、手術室を7室に拡大。入院病床100床あたりの手術室数としては、国内でもトップクラスとなり、いずれの手術室も重症患者さんの手術を想定した設備となっています。手術室1には、近年注目を集め始めた「ハイブリッド手術室」を採用しています。

## CCU・SCU・ACU

CCU(冠疾患集中治療室)8床、SCU(脳卒中集中治療室)9床、ACU(大動脈センター集中治療室)8床  
超急性期病床をフル稼働し、これまで以上の受け入れを目指しています。



### ICU

#### INTENSIVE CARE UNIT

ICUは信頼される高度医療の提供を担う中心的な部署です。急性期重症疾患の患者さんを対象として専門性に基づく医療提供を目指し日々業務に励んでいます。多岐にわたる複合疾患を理解し、患者さん・家族の立場になって精神的・身体的にも質の高い看護を提供していかねばなりません。クリティカルケアを学び、質の高い看護が提供できるよう教育・指導を行い看護実践につなげています。



### 透析

血液透析の他、血漿交換やLDLなどの特殊浄化療法も行う透析室では、外来患者さん向け35床、入院患者さん向け15床を備えています。モニターにより一人ひとりの患者さんを観察することができ、緊急の対応もできるようになっています。





プリセプター  
須貝和矢  
2005年入職  
神奈川県立衛生看護専門学校卒  
内科病棟勤務

プリセプティ  
白崎彩乃  
2012年入職  
神奈川県立衛生看護専門学校卒  
内科病棟勤務

### コミュニケーションを大切にして働きやすい環境を

プリセプターとして心がけているのは、積極的にコミュニケーションを取ることです。普段からこまめに声をかけることで、話しやすい関係を作ること大事にしています。また、困っていることはないか、スムーズに仕事ができているかなど配慮しながら、働きやすい環境をつくるようにしています。

プリセプティの白崎さんはとても積極的な人。勉強に関しても、こちらが提示したこと以外の勉強もするし、質問もよくしてくれます。看護師として学ぼうとする意識が高く、自分で考えて行動できる人です。患者さんに対しては、おおらかで優しいところがいいところ。優しいというのはとても大切なことですからね。人に指導することは難しいことですが、楽しいことでもあります。人との関わり方や、理解してもらえるにはどのように指導すればいいかなどを勉強していく過程で、自分も成長することができますね。今後もプリセプターとしての経験を活かし、さらに自分がステップアップできる学びを深めていきたいと思っています。



### ていねいで分かりやすい指導に感謝しています

プリセプターの須貝さんは積極的に話しかけてくれるので、とても話しやすいです。聞きたいことも遠慮なく聞くことができるので、分からないまま仕事をするという状況はないですね。指導も的確で、分かりやすいです。とてもていねいに教えてくれるので、本当に助かります。

看護師としての須貝さんの姿からは学ぶことばかりです。たくさんありすぎて「これ」とは言えないのですが、特に言うなら自分でアセスメントをしてケアにつなげていくことがいかに大切かということを実感させてもらっていることです。病態や症状だけでなく、患者さんについてあらゆることを理解し、そのうえでケアを行なう。自分もそんな看護師を目指したいです。

これからも初心を忘れずに仕事をしていきたいですね。どんなに忙しくても、患者さんの言うことに耳を傾けられる看護師でいたい。患者さんのことをしっかりみることができ、小さな変化にも気づくことができる看護師として、仕事を続けていきたいですね。

### 2年間で救急看護を身につける

地域の急性期医療を担う川崎幸病院では、卒後2年間で救急看護の実践能力を身につける教育プログラムを組んでいます。1年目はBLS、2年目はACLSを中心とした研修を実施。複数の患者さんが急変を起こした時の対応などシミュレーションを行い、実践に生かせる教育内容です。

### プリセプター制度で悩み解消

病棟ではプリセプターが新人ナースの成長をフォロー。また、各病棟では技術チェックリストを用いて、確実に身につけられるようチェック。新人1人ひとりの能力を把握し、個人に合わせた指導を行います。

### 豊富な勉強会

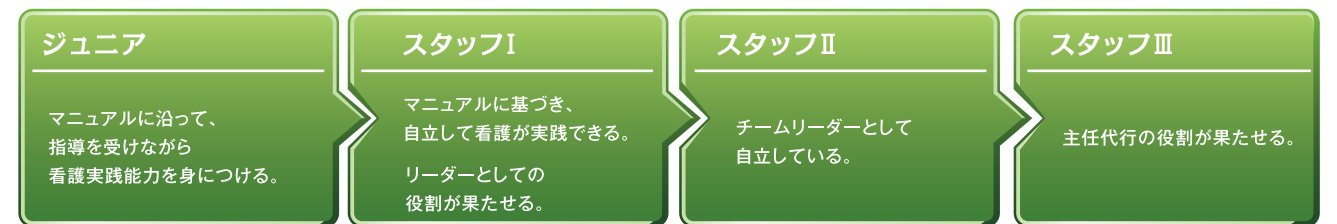
外部講師を招いた研修会や、認定看護師の勉強会などさまざまな分野における勉強会や研修会を開催。

### 認定看護師への道

認定看護師の資格取得のための支援をします。特定の分野をより深く学びたい、という意志のある人には金銭面や勤務についてもバックアップ。



### クリニカルラダーモデル [達成目標]



### 教育担当者から

### 『急性期の病院』だからこそ、気配りのある対応を

病院がきれいになり、患者さんからはスタッフの対応にも期待度が高まっています。そのため、新人教育においては接遇に力を入れています。患者さんに声をかけられた時にきちんと立ち止まって対応できるか、笑顔であいさつができるか、というのは看護師としてとても大切なこと。講義とロールプレイングを組み込み、対応能力のスキルを身につける教育内容になっています。

また、院内でBLSプロバイダーの認定資格を取得できる体制を整えました。資格を取得できれば、自信もつながら仕事への励みにもなります。院内で取得できることで、より多くのスタッフの救急看護における知識・技術のステップアップにつながりますね。

さらに院内におけるスタッフの知識・技術の向上には認定看護師が活躍してくれています。認定看護師の指導やケア、相談などスタッフにとっては心強い存在であり、また、認定看護師として自由に活動できる体制をとっています。資格取得後は自分に合った活動方法で能力を発揮できる環境作りをしています。

「すべての看護師が、安全で安楽な看護を、同じレベルで患者さんに提供できる」ことを目指して、教育内容を充実させていきます。



教育担当者  
看護部副部長  
丸田恵美



# 確実に身につく研修プログラム

## ● 臨床研修プログラム

【方針】 看護職員の臨床能力を高め、個々が看護の専門性を追求できる研修を企画・運営する。

Point 1. 2年間で救急対応ができる看護師を育成する。

2. クリニカルリーダーに沿った実践能力の評価を行い、部署と連携する。

## ● 院内研修年間スケジュール

研修会名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新卒者研修	新人オリエンテーション 4/1~4/30	フォローアップ I				フォローアップ II		フォローアップ III			フォローアップ IV	
2年目研修	ケースレポート発表			救急看護 フォローアップ I		救急看護 フォローアップ II		救急看護 フォローアップ III		救急看護 フォローアップ IV		
プリセプター研修		プリセプター I	プリセプター II			プリセプター III		プリセプター IV			プリセプター V	
中堅者研修				中堅者 I			中堅者 II		中堅者 III			
看護研究	ゼミナール講義 看護研究とは	ゼミナール 分析と研究方法	ゼミナール講義 プレゼンテーション	看護計画発表会	ゼミナール	ゼミナール	ゼミナール	ゼミナール	ゼミナール	ゼミナール 論文・抄録作成	発表会	
海外研修				看護経過or 教育		チームステップス						
呼吸療法		呼吸療法 I		呼吸療法 II		呼吸療法 III		呼吸療法 IV				
心電図		基礎 I	基礎 I	基礎 II	基礎 II	基礎 III	基礎 III	応用 I	応用 I	応用 II	応用 II	
透析看護			透析看護 I		透析看護 II		透析看護 III		透析看護 IV			
救命救急		BLS		BLS		BLS		ACLS		ACLS		
災害看護		災害看護 I						災害看護 II				
その他研修		モニターアラーム I		モニターアラーム II		モニターアラーム III		モニターアラーム IV		モニターアラーム V		モニターアラーム VI
			転倒転落防止 I				転倒転落防止 II					転倒転落防止 III
				退院支援 I		退院支援 II	退院支援 III	退院支援 IV				
			ヘルパー I		ヘルパー II							

## ● 新人オリエンテーション 4/1~4/30実施

午前	午後
オリエンテーション・部署紹介 看護部の概要と卒後教育・組織人としてのマナー	医療安全管理体制 看護協会について ユニフォーム貸し出しと購入手続きについて 記念撮影（教育委員）
看護記録	看護支援システム（電子カルテ開発室）
処方から与薬まで（オーダーリング、PDA、薬剤カートの扱い） と薬技術（経口薬・外用薬・直腸内と薬・各種注射）	薬剤の管理（毒薬・劇薬・麻薬・血液製剤）・救急薬剤について（薬剤科）
輸血管理・検体検査取り扱い	呼吸・循環を整える技術 酸素療法・吸引（口腔内・鼻腔内・気管内）・ ネブライザー・体位ドレナージ・酸素ボンベの取り扱い
災害看護	
フィジカルアセスメント	人工呼吸器と機器の取り扱い 心電図の基礎とモニターの見方
点滴静脈注射・中心静脈栄養・輸液ポンプの管理・抗生剤投与法	点滴静脈注射・中心静脈栄養・輸液ポンプの管理・抗生剤投与法
救急救命講義 意識レベルの見方・気管内挿管の介助	救急救命処置技術
安全確保・転倒転落防止・誤薬防止・患者誤認防止について	事故報告書の記載について
NSTと創傷管理・褥創管理技術	体位変換・トランスファー（リハ科）
安全確保（KYT）	
排泄援助技術（導尿・膀胱留置カテーテル管理・洗滌・摘便）	ドレナージ管理
食事介助技術・経管栄養法・胃管挿入と管理	口腔衛生管理
放射線医療機器と被ばく	感染管理・ツ反・入職時健診
清潔援助技術・エンゼルケア	トータルヘルスプロモーション メンタルヘルスケアとコミュニケーション
看護必要度	「フィッシュ哲学」ビデオ鑑賞（教育委員担当）
技術チェック（病棟教育担当）	技術チェック（病棟教育担当）
技術チェック（病棟教育担当）	技術チェック（病棟教育担当）
技術チェック（病棟教育担当）	技術チェック（病棟教育担当）
技術チェック（病棟教育担当）	技術チェック（病棟教育担当）
技術チェック（病棟教育担当）	技術チェック（病棟教育担当） 研修終了のまとめ 病棟勤務に向けての連絡・アンケート
ケーススタディ発表会（2年目研修担当者）	ケーススタディ発表会（2年目研修担当者）
病棟オリエンテーション開始	



## ● 新人育成プログラム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
オリエンテーション	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月	7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月	10ヶ月	11ヶ月	12ヶ月	13ヶ月	14ヶ月	
目標	川崎幸病院の看護師としての誇りを持ち責任ある行動をとる 病院組織を理解する 基礎知識を身につける	チームの一員として溶け込み環境に適応できる 急変時の判断ができる 新人同志親睦を深める				自己を振り返り課題を明らかにし意欲的に取り組める 日勤メンバーの役割が果たせる 急変時の対応ができる		臨床看護に必要な技術を習得し患者に適切な看護を提供する			チームメンバーの役割を理解し責任ある行動をとる 次年度の目標を明確にする				看護過程の展開ができる
集合教育	新人オリエンテーション 基礎知識、基礎技術 医療安全・感染予防 フィジカルアセスメント① 救急看護① 正常EKG 接遇 etc	新人フォローアップ I 夜勤心得 フィジカルアセスメント② 救急看護② 正常EKG			新人フォローアップ II フィジカルアセスメント③ 救急看護③		新人フォローアップ III リーダーオリエンテーション 救急看護④ 異常EKG			新人フォローアップ IV 振り返りと次年度の課題 ケースレポートの進め方 救急看護⑤				ケースレポート発表	
分散教育	オリエンテーション各セクションの特徴看護方式、業務内容を理解させる 災害対策の指導知識、技術の確認看護過程の展開課題を明確にし確実にクリアさせる	プリセプターシップ 基礎看護技術を指導のもとに実践する（チェックリスト使用） 日勤業務の概要を理解しタイムテーブルに沿って行動する 指導を受けながら看護展開ができる（プリセプターと共に患者受け持ち）	休日日勤業務が自立する 運出業務を経験 夜勤業務オリエンテーション 夜勤業務の概要を理解しタイムテーブルに沿って行動する			日勤メンバーの役割をはたす 急変時に対応できる 人工呼吸器装着患者の看護の実践		※ケースレポートについて ①オリエンテーション		②ケース選択実践 ⇄ 一年間の振り返り			③実践⇄ 次年度目標設定	④まとめ	⑤ケースレポート発表



海外でも視野を広げられる機会を用意しています。

米国・ワシントンD.C.のプロビデンス病院にて2週間の海外研修を行っています。  
アメリカの看護や文化に触れることで、新たな発見や多くの学びを得ることができます。また、休日にはアメリカ観光も楽しめます！



## スタッフの声を聞き入れ、働きやすい環境に



### 認定看護師として フリーで活躍できる病院



皮膚・排泄ケア認定看護師  
**酒井千鶴子**  
2011年入職  
東京女子医科大学  
看護専門学校 卒

認定看護師としてフリーで活動できるのはとてもやりがいがあります。患者さんをじっくりみて、話をすることで患者さんと向き合い、しっかりとコミュニケーションを取ることができ、よりよいケアをすることができるので、充実感にもつながりますね。

特にスタマなどはケアの選択肢が色々あり、どのケアが患者さんにとって最善のケアか、それを判断するのはとても難しいものです。オストメイトである患者さんの社会生活レベルを下げないようにするにはどうすればいいか、患者さんの苦痛を軽減するケアとは何か、それを見つけ、決定するにはスキルと理解力が必要。信頼関係を築いて、患者さんを理解していかなければなりません。でも、それができた時、患者さんの笑顔と安心した顔を見られるのはうれしいですね。

### 認定看護師としての力を 発揮できる病院



感染管理認定看護師  
**福島里美**  
2010年入職  
社会医療法人愛仁会  
看護助産専門学校 卒

「やりたいことが何でもできる病院ですよ」。看護部長のひとことで、心が決まりました。認定を活かせる仕事があった私にとって、最良の職場だと思っています。感染を防ぐといっても病院のハード面という制限がある中で、それをサーベイランスしながらいかにコントロールしていくかに力を注いでいます。感染管理は、患者さんの安全はもちろん、医療者の負担にも大きく関係してくることで、病棟にはもともと薬剤科や検査科、リハビリスタッフなども含めた感染対策のリンクスタッフ会というものがあります。実働部隊としてICTも立ち上げました。横のつながりを大事にしなが、それぞれのスタッフが現場で判断できる力とスキルを身につけ、不安なく仕事ができるような基盤づくりの真っ最中です。



### 糖尿病治療も患者さんの 人生の一部。 一緒に悩み考え、 受け止める姿勢を。



糖尿病看護認定看護師  
**原田浩見**  
2010年入職  
東京慈恵会医科大学付属  
第三看護専門学校 卒

傾聴とひとでいうけれど、患者さんに真に寄り添って思いに耳を傾け、受け止められるようになるには、技術だけではなく部分があります。苦勞してでも受け止めるところまでたどり着けば、患者さん自らが変わっていきます。それをみんなにも経験してほしい、まずはミニカンファレンスから始めています。週に2〜3回、各10分程度で、糖尿病看護について病棟スタッフに伝えるための時間です。こうしてくださいと指示をするのではなく、ゆっくりでも現場から変わってほしいと願いを込めて話をしています。糖尿病は長く付き合っていかなければならない病気です。患者さんの人生の一部に治療をどう位置づけていくのかという部分を、多職種で支えていけるようなシステムをつくるのが当面の目標です。

### 男性看護師が 活躍できる環境が 整っています



CCU主任  
**中屋政人**  
2008年入職  
函館厚生院看護専門学校 卒  
CCU勤務

重症度の高いCCUの患者さんは、意思表示をすることが困難な患者さんが多く、自分の看護が本当に患者さんが望んでいる看護なのか？と常に悩みながらケアをしています。できるだけ患者さんの望む看護に近づけていけるよう、日々仕事に取り組んでいます。建物が新しく広くなり、患者さんもゆったりとした気持ちで療養できるし、スタッフも気持ちにゆとりを持って仕事をしています。最新医療機器も導入され、より安全な看護を実践しています。当院は自分のやりたい看護を尊重していただけるし資格の取得も積極的にサポートしていただけるので学びたいという向上心の強い看護師にとっては非常に良い病院ですよ。男性が活躍できる職場環境が整っている川崎幸病院は、男性看護師も多いです。患者さんに「頼もしい」と感じていただける看護をしていきたいですね。

### 患者さん中心のチーム医療



心肺蘇生や応急手当の普及活動時には  
ミドレンジャーに変身



### 川崎幸病院における救急救命士の役割とは

平成20年4月より救急体制の強化の為、国家資格を持つ救急救命士が所属するEMT (Emergency Medical Technician) 科が設立されました。救急救命士が自立した1つの科として成立している病院は全国的にもまだ珍しく、「病院救命士」の先駆者としても期待されています。

主な業務内容は

1. 院内業務: 救急コーディネーター業務 (ホットライン対応、転院先探し、受診問い合わせ対応)、診療・処置介助、各種検査出し、書類処理など
2. 搬送業務: 他医療機関への転院または当院への救急受診の際、当院救急車に乗務し搬送
3. 地域連携活動: BLS・ACLS講習の開催、近隣地域各種イベントへの救護班としての派遣、救急隊との交流

### 口腔衛生管理チーム

2009年4月より入院患者さんの・口腔衛生環境を改善すること・摂食、嚥下機能を適切に保つことを目的に、院外の歯科医・歯科衛生士の協力のもと週1回口腔評価・ケア回診を行っています。最終目標は地域一体型NST。口腔衛生、口腔機能の改善・向上を通し、患者さんのQOL向上・維持に貢献することです。

### モニターアラームコントロールチーム

心電図をはじめ生体情報モニタリング装置の利用者が多いなかで、安全で適切なモニター使用や確実なアラーム対応を行う要になる活動をしています。医師・看護師・臨床工学技士・医療安全対策委員による「モニターラウンド」(院内巡視)を行っています。専用シートで患者状況の確認、病院全体のモニター運用の改善を通して、看護師のモニター理解にも役立っています。



## キャリアアップを目指すあなたを全力で支援します



### 幅広い知識や技術が必要な救急の現場でのやりがい

入職して驚いたのは、先輩をはじめスタッフの皆さんがいい人ばかりだということです。壁がないので、話しやすく、何でも聞くことができるのはうれしいです。また先輩方は向上心が高く、常に勉強を怠らないですね。救急外来は最初に患者さんが運ばれてきて、限られた情報の中、適確に判断をしなければならないところです。知識も技術も幅広く身に付けていかなければなりません。その分、やりがいは大きいと思います。自分も先輩方のように、患者さんやスタッフに対して、どのような状況においても落ち着いて話を聞くことができる看護師でいたいですね。病態だけでなく、その人全体を理解して接することができる看護師になりたいと思います。



新人ナース  
長尾 薫  
2012年入職  
大阪大学医学部保健学科  
看護学専攻卒  
救急外来勤務



### 心の痛みを理解し、フォローできる看護師に

救急対応に強くなれる病院、と感じ入職を決めました。ここには、理論とともに実技についてもしっかりと救急について学べる、力をつけられる体制があります。先輩はていねいで優しく指導してください。常におおらかで、困っていると気がついて声かけをしてくださるのはうれしいですね。新人の立場も含め、お互いが尊重し合い、接して下さるので、とても働きやすい職場です。患者さんに対する姿勢も先輩からは学ぶことばかりです。また、急変時の対応など救急におけるケアと同時に、精神的なケアができる看護師になりたいですね。それは震災を経験したことで、より強く思っていることです。その人にしか分からない心の痛みや苦しみを分かち合い、精神的にフォローすることができる看護師を目指したいです。



新人ナース  
今野知穂  
2012年入職  
東海大学健康科学部看護学科卒  
救急外来勤務



### 常に平常心を保てる看護師に

脳血管センターの看護師としてのやりがいは、入院から退院するまで、さらに退院支援も行うので患者さんと深く関わられるということです。その中で心がけているのは、常に同じ精神状態で患者さんやスタッフと接すること。介助をする際にも、余裕を持って行わなければならないのですが、忙しかったりするとイライラしてしまうことも。できる限り落ち着いて対応するように心がけています。病院が新しくなり離床センサー付きベッドやナースコールなど機能や設備も進化し、またパソコンの台数が増えるなど仕事もしやすくなりました。当院は患者さんやスタッフのためにいいと思われることは実行する、という行動力のある病院。新しいことに向かって発展していく力があるという点は大きな魅力の一つです。



先輩ナース  
新井祐子  
2008年入職  
静岡県立大学看護学部  
看護学科卒  
脳血管センター勤務

質の高い看護、個別性のある看護、そして患者さんの立場に立った看護。それを実践するためには、知識や技術はもとより柔軟性や行動力、意志伝達能力といった資質も求められます。さらに、人を相手とする看護職は患者さんとの関わりやチーム医療において高いコミュニケーション能力が必要とされます。徹底的に基礎を学ぶ、幅広い知識を身に付ける、指導者として勉強する…看護師としてのスキルを磨く方法はさまざまです。専門性の追求もその一つ。専門看護師や認定看護師として学び、活動していくことは看護師としての能力を高め、さらに院内における看護の質を高めます。どのように学んでいくかは、人それぞれ。川崎幸病院は、学ぶ意志に応えるための環境を整えるとともに、キャリアアップを目指す貴方を全力で支援します。





# 仕事もプライベートも大切に

## 自分スタイルで働くこと

仕事、勉強、そしてプライベートな時間。一つ一つはどれも大切です。川崎幸病院には、一人ひとりのライフステージの変化や、将来像に合わせた働き方を選択できる環境があります。看護師も、雇用形態や勤務体制を見直す動きが広がっています。結婚、出産というライフステージの変化はもちろん自分の目標に向かってその時期に合わせて、働き方を選べたら理想的です。看護には、あなたが経験してきたことがすべて、財産となり、幅が広がる可能性をひめています。自分のライフスタイルに合うかたちで長く続けてほしい。当院には、そのためのバックアップ体制があります。この環境をどう活かすかはあなた次第です。




**短時間正職員制度**  
育児や介護、自己啓発など必要に応じてフルタイムではなく、1日4時間以上6時間以下の勤務時間で正職員として働くことができる制度です。休日は通常と同じで、給与は勤務時間に応じた金額です。



**24時間体制でサポートの保育室**  
夜勤の際も安心して働いていただけるよう、24時間体制の保育室を完備。大切な子育てと仕事の両立をサポートします。

## 仕事の充実と子どもとの時間を大切にできる制度

子どもを持つ母親にとって、1日4時間以上、6時間以下の勤務をする短時間正職員制度はとてありがたいものです。私の勤務時間は8時30分～15時まで。勤務が終わり次第、幼稚園に預けてある3歳の我が子を迎えに行くことができます。その後はゆっくり夕ご飯の準備をしたり、子どもと遊んだり会話をしたり。そういった時間を十分に持つことができるのは、とてもうれしいです。最初は短時間勤務なんて、周りがどう感じているのか不安でした。それが全く心配無用で、少しでも就業時間より長くいると、「早く帰ってあげなきゃ」と気をつけてくれるのです。自分が勤務している病棟には自分の他にもこの制度を利用しているスタッフが2人もいて、短時間勤務だから特別な目で見られるということはありません。また、休日も月に何回かは土・日を休みにしてくれるという配慮も。母親として妻として家族との時間を大切にできるのはとてもうれしく、また、子どもに真剣に働く母親の姿を見せるのも大事なことだと思います。それを実現できるのは、このような制度があり、それがきちんと実践されている病院だからですね。



**坪井理恵**  
2012年入職  
白河厚生総合病院付属高等看護学院卒  
大動脈センター勤務

## ナース寮は全室個室のマンション



プライバシーが守れて、快適なOFFタイムを過ごせるよう、病院から徒歩5分のワンルームマンションを用意。東京、横浜、羽田へのアクセスも抜群です。

## イベントも盛んに行われています



永年勤続者は新年会の場で表彰されます

### 新年会

毎年川崎駅前の日航ホテルで行われる新年会。400名以上の職員が参加し、豪華賞品の当たる抽選会や演芸もあり大いに盛り上がります。



### 納涼祭

毎年7月に開催される納涼祭。職員総出で焼き鳥、焼きそば、かき氷、ビールなどの模擬店を出店します。腕に自慢の職員バンドも演奏で参加しています。



### 職員旅行

毎年秋に行われる職員旅行。医師を始め、コメディカル、事務と職種間の垣根を越えてコミュニケーションが深まります。

## まずは、病院見学会・インターンシップにご参加ください。

川崎幸病院では、病院見学会を実施しています。病院の詳しい紹介、病棟の見学、そして先輩看護師と交流の持てる懇談もあり、充実した内容で行っています。

インターンシップはオーダーメイドです。可能な限りみなさんの経験したい項目・領域が体験できる形を作りたいと考えています。研修日程もご希望に沿って調整させていただきます。また長期休暇等を利用したインターンシップのご相談にも応じます。

堅苦しい実習ではなく、看護師業務を先輩とともに体験していただきたいと思ひます。

## 新しい川崎幸病院でお待ちしています。

### 病院見学会・インターンシップ【申し込み方法】

電話で応募

TEL: 0120-88-5106 (フリーダイヤル)

メールで応募

e-mail: k-sato@saiwaihp.org

